

# 緑 樹

2月号

発行者 清川村立緑中学校  
発行者責任者 市川 美紀子  
ホームページアドレス  
http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-jhs/

## 新年の決意 書き初め大会

一月九日に、恒例の全校書き初め大会を実施いたしました。この行事は国語の授業の一環として行っています。事前に自分の心に響き、新しい年への意気込みとなる文言を選び、十二月二十日の書き初め練習会を経て、本番に臨みます。



書き上げた書き初めは仮巻に装丁した後、記念写真を撮りました。体育館に全校生徒の決意の花が満開に咲き、圧巻の下に展示し、「緑中書き初め展」を行いました。その後の審査で入選した作品は、村教育研究会主催の「清川村児童生徒書き初め展」に出品しました。

## 「タカ」の選択

学校長 市川美紀子

の効果を映像の素晴らしさが手

昨年十一月に、ある友人からメールが届きました。内容は、感動的な映像を送るのではなく、見てほしいというものでした。「映像」という文字に、映画好きな友のことで、その類の事だろうと勝手に決め込んで私は、すぐに見ることはしませんでした。終業式を終えたらゆっくり見ようと思ったのです。

「鷹は一般的に30〜40年生きたとき、側面から、獲物を捕ることが難しくなると言われています。ただ、その時点で一つの選択に迫られます。くちばしや足の爪は長く内側に来ると、空高く舞い上がる事も難しくなると言われています。そこで命を終わりにすることも一

つこの選択です。もう一つの選択は、生きることを諦めないというものです。後者を選択した鷹は、最初に高い岩山に巣をつくり、それが完成すると、次に長く伸びたくちばしを岩にたたきつけ、くちばしを整えます。次に、長く伸びた爪をくちばしでがします。最後に、重くなった爪を一本、一本と抜いていきます。何日かを経て、くちばしも爪も整ったところで、新たな自分を飛び立たせようとする。



- 入賞作品 (金賞) 6名
- 伊藤菜々子さん (3年)
  - 阿曾奈緒美さん (3年)
  - 花井 星生さん (3年)
  - 江藤 彩香さん (2年)
  - 今野 巴那さん (1年)
  - 廣岡 颯さん (1年)
- (銀賞) 7名
- 大久保亜美さん (3年)
  - 細野 貴則さん (3年)
  - 大矢 竜大さん (2年)
  - 平田 萌夏さん (2年)
  - 山口 莉奈さん (2年)
  - 朝倉 花さん (1年)
  - 佐藤 志織さん (1年)



## 各教室に冷暖房配置

各学年の教室にペレット式の冷暖房機器が設置されました。この冷暖房機は、木くずをペレット状にし、燃焼した熱を利用したもので、学校では神奈川県では初の設置となります。

四月から学校ぐるみで取り組んできた二つの校内研究も終盤となりました。【学びづくり】は「わかりあう授業を大切にしたい」というテーマとし、大学教授にアドバイスをいただきながら、年三回の研究授業・研究協議を実施しました。また、教師同士で授業を参観し、お互いの授業改善の取り組みをしました。毎日の家庭学習の状況や卒業生からのメッセージなどで構成したまなび通信の発行も継続しています。【いのち】を大切にする心を育む教育は「自分を知り、自他の承認を通して自己肯定感を高める工夫」をテーマとし、人としての良さを具体的に捉えるために、五二の美徳教育プログラムを活用したり、内省の時間に自分自身の振り返りを行いました。二月四日に、2年1組で研究授業を実施します。

## 緑中学校の校内研究

# 各係・実行委員大活躍 生徒の手で作った宿泊体験学習



ました。一月といふ寒い時期でしたが、全員参加し、どの活動にも生き生きと取り組めました。

今年には「新たに築こう緑の絆」をテーマに2年生がリーダーとなり、生徒の手で作った笑顔あふれる宿泊体験学習になりました。

一日目は、学校からセンターまで四〇分歩き、到着後、

一月一日に七沢自然ふれあいセンターにて、1・2学年合同の宿泊体験学習を実施いたしました。



自分で選んだ物づくり体験学習を行いました。焼き杉・七宝焼き・手芸・革細工・土鈴作りに分かれ、それぞれ集中して作品作りを完了させました。

午後からは山道を駆け回り、ポイントを探し、森林ゲームを班対抗戦で行い、平田班と福田班が1位に輝きました。みんなが協力して取り組んでいたのが、班の団結が深まりました。

キャンドルファイヤーでは、

今年は大天体観測も行いました。冬の大きな形や木星、月のクレーターなどを見ることもできました。生徒達は感動していました。

二日目は手打ちうどん作りに挑戦しました。初めて打つうどんに自然と力が入っていました。通常の1.5倍の量を作りましたが、あまりにもおいしくできたのであつという



火の神を演じた川田さんが、ロウソクに幻想的な雰囲気になり、盛り上げました。

## 百人一首大会成功

### 生徒会本部活躍

一月八日に小倉百人一首大会を実施いたしました。この行事は生徒会本部役員が2学期から計画を立て、大会を円滑に進められるように時間のない中で準備してきました。当日では生徒会長の岩澤拓生さんと副会長の山口莉奈さんの「皆さん楽しみましょう。」というあいさつの後、全校生徒が十人のグループに分かれ、それぞれで熱戦が繰り広げられました。読み手の教師が上の句を読み上げると、生徒は下の句を輝かせながら探していました。また、競技中は二学期に音楽の授業でおこなった箏の演



百人一首大会の後には、PTA役員さんからすいとんをいただきました。心身ともに温かくなり、冬の寒さを忘れさせてくれる一時的になりました。役員の皆様、ごちそうさまでし



奏が流れ、大会の雰囲気を引き立てていました。日本の伝統文化に触れながら、楽しく有意義な大会となりました。

## 2月 予定表

- 3日(月) 学校朝会
- 5日(水) 学級専門委員会
- 7日(金) 3年学年末試験
- 【3年学年末は12日から変更になりました】
- 1・2年授業参観・保護者会
- 10日(月) 3年私立一般入試
- 12日(水) 3年私立一般合格発表
- 14日(金) 3年公立入試(学力検査)
- 17日(月) 学校評議員会  
学校関係者評価委員会
- 17日18日 3年公立入試(面接特色検査)
- 19日(水) PTA 運営委員会
- 20日(木) 3年性教育
- 21日(金) 小中交流会
- 24日(月) 生徒朝会  
1・2年期末セミナー
- 25日(火) 1・2年期末セミナー
- 26日(水) 1・2年学年末試験



### 厚木愛甲地区中学校 文化連盟芸術祭開催



厚愛地区中学校、十八校の生徒が日頃、授業の中で一生懸命制作した作品が厚木市市民ギャラリー(イオン厚木店7階)にて展示されました。

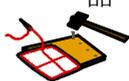
美術科の展示は一月二日、二七日に、技術科・家庭科・特別支援学級の展示は一月二八日、二月三日まで実施しています。展示内容は以下の通りです。

#### 【美術科部会】

- 1年 友達の絵
- 2年 ドライポイント+紙版画 など
- 3年 立体表現

#### 【技術科・家庭科・特別支援学級部会】

- 1年 本立て
- 2年 リフォーム作品
- 3年 絵本
- 特別支援学級 本立て
- ビーズコースター など



など

